

図でわかる!



Elementor マニュアル

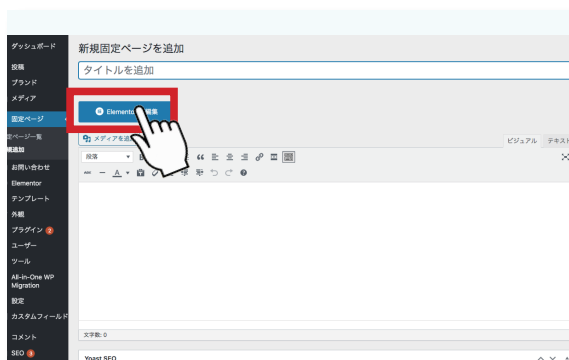
管理者用

株式会社一心舎

エレメンターの起動

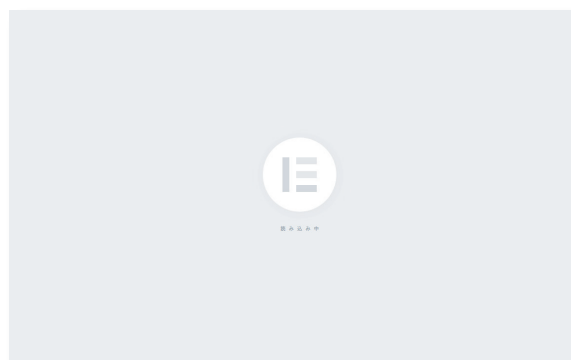
エレメンターの編集画面に入る。

1



1

投稿記事、固定ページの編集画面に入ります。説明は、新規固定ページの編集で行ってみます。
タイトルの下に、青色の大きなボタンがあります。これがエレメンターの起動ボタンです。



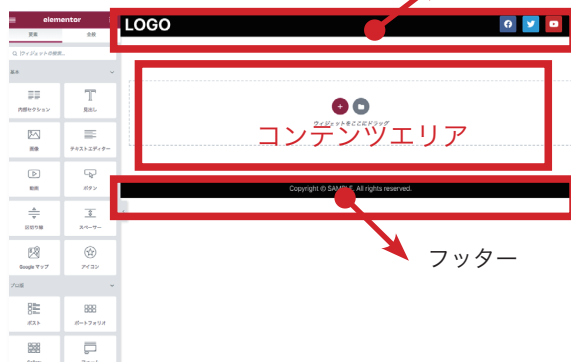
2

ボタンを押すと画面が、エレメンターのローディングに変わります。



3

エレメンターの編集画面です。
左に並んでいるのが、ウィジェットと呼ばれる、記事の作成するための元になる簡単な部品のようなものです。
右側は、サイトの画面です。作りながら実際の表示に近いものを観れる良さがあります。



4

ページの構成は、だいたい3つのエリアに分かれています。上から、ヘッダー、中央のコンテンツエリア、下のフッターです。ほとんどのサイトがこの構成です。

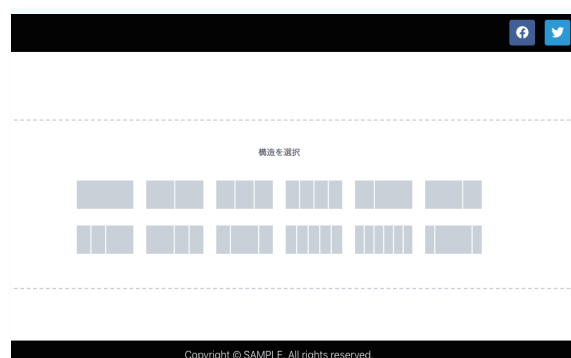
セクションを作成

.....
一般の観覧者が見る「ブログページ」と
管理画面の切り替え方法です。

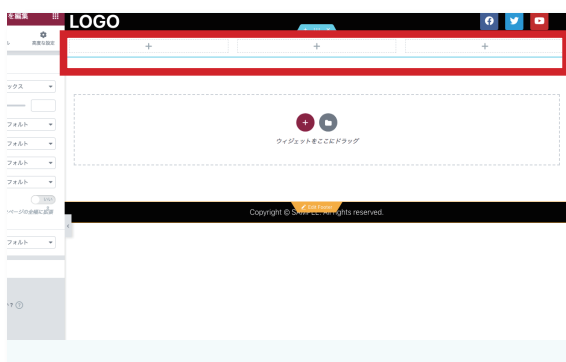
2



- 1 右画面の、赤いボタン「新しいセクションの追加」を押します。



- 2 セクションは、ページの中の大きな区切りです。列の数、幅を選ぶことができます。選択後も増やしたり削除したり、変更ができます。



- 3 3つ区切りのセクションを選択しました。このように3つのボックスが表示されます。この段階では、何も入っていないので表示はありません。

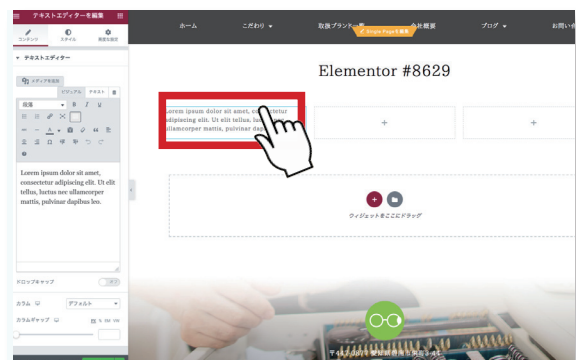
テキストの入力

.....
テキストウィジェットを使用し、記事を入力します。

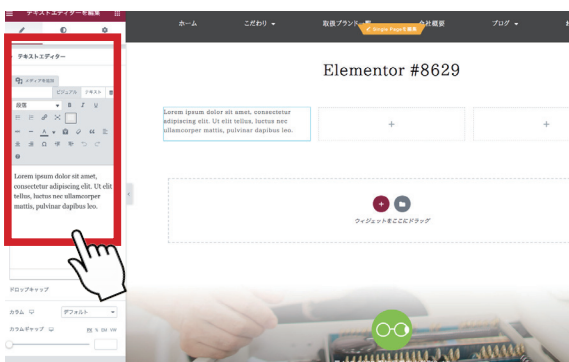
3



- 1 左のウィジェットから選んだものを先ほど作った枠の中へ、ドラッグ&ドロップ（マウスを押したまま移動し離す）します。ここでは、テキストのウィジェットを使います。

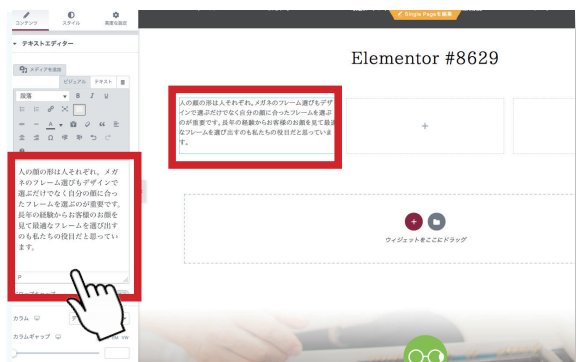


- 2 テキストボックスが入りました。ダミーの文章が入っています。
- ※編集したいボックスをクリックします。



- 3 左に、指定したウィジェットの編集画面がです。

※テキストエディターウィジェットは、ワードプレスの記事を編集する機能と同じものです。



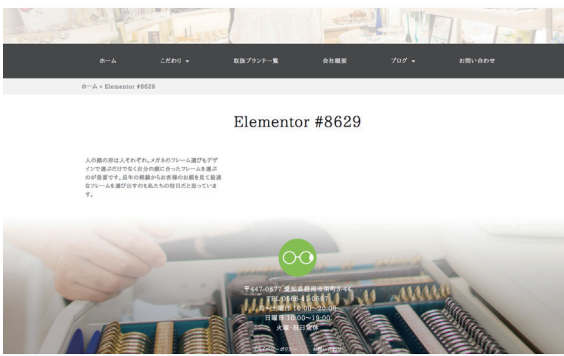
- 4 試しに、文章を入れてみます。左のエディターに文章を入力すると右のテキストも変わります。



- 5 入力を終えたら保存をします。
保存をするには、左下の「UPDATE」ボタンを押します。



- 6 ウェブページの表示を確認します。
隣の目のマーク「preview changes」ボタンを押すと、別ウィンドウが開きます。

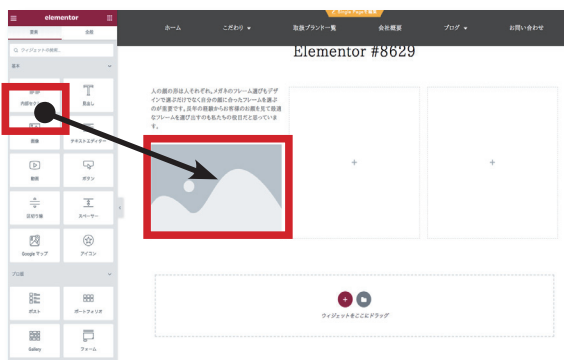


- 7 ウェブページが表示されます。
先ほど、エレメンターで作ったページが表示されています。

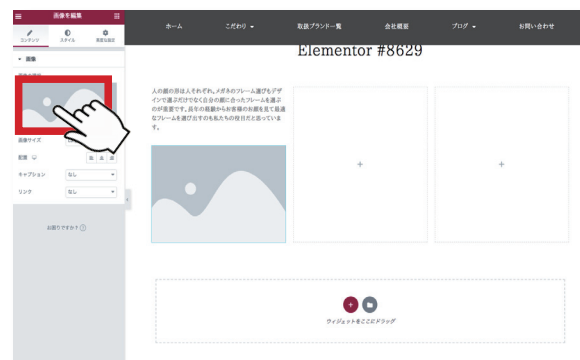
画像ウィジット

画像ウィジットを使用し、記事内に画像を表示させてみます

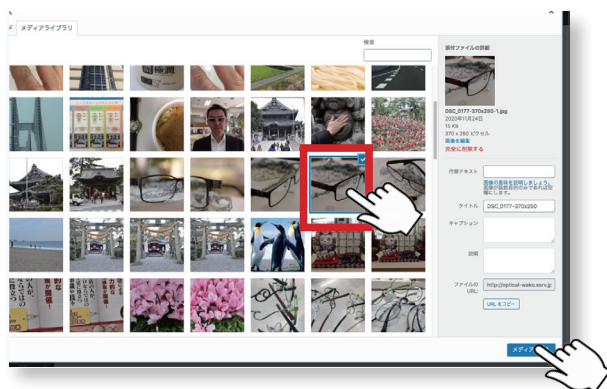
4



- 1 前回のテキストウィジットと同様にして、
画像ウィジットを挿入します。
今回は、テキストの下に置いてみます。



- 2 左の画像ウィジット編集画面の「画像の
選択」をクリックします。



- 3 メディアが開きます。
その中から使用する画像を選択します。

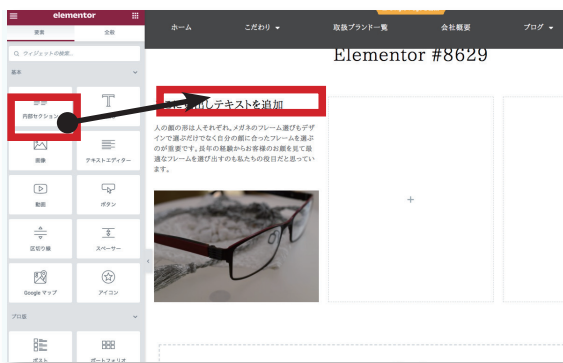


- 4 指定した画像に変わりました。

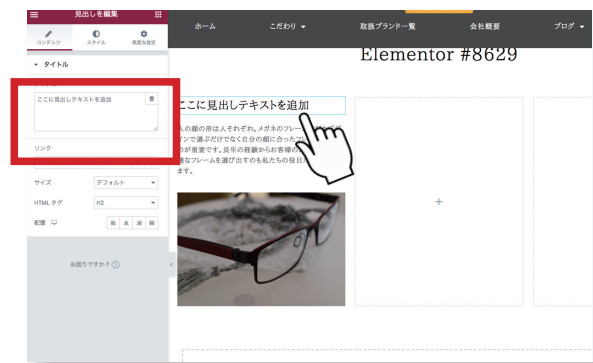
見出しをつける

テキストと画像に見出しをつける。

5



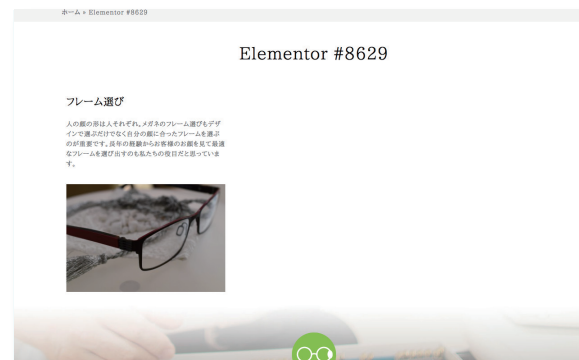
- 1 見出しウィジェットを挿入します。
一番上に記事の見出しとして使用します。



- 2 挿入した見出しウィジェットを選択すると、
「見出しを編集」に変わります。



- 3 タイトルの項目に、文章を入れます。



- 4 更新ボタンを押し、表示を確認します。
見出し、本文、写真が入り記事らしくなりました。

ボタンをつける

.....
記事の詳細ページやリンクページへ移動する
ボタンを設置します。

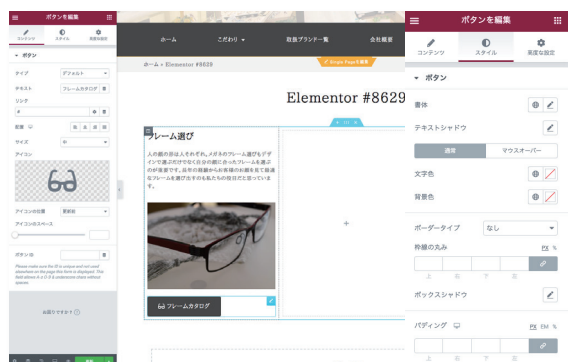
6



1 左のボタンウィジェットを右の設置したい箇所にドラッグします。

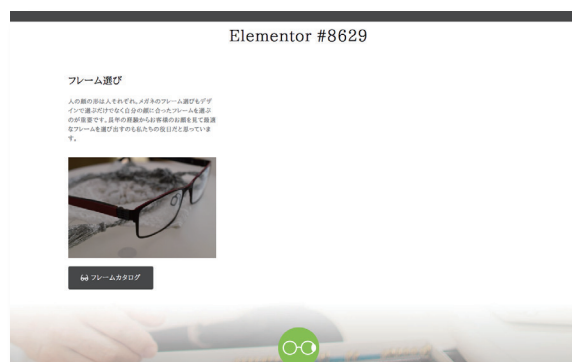


2 ボタンの設定
タイプ 簡単なボタンカラーの設定
テキスト ボタンの文章
リンク 押した時に移動するページ
サイズ ボタンの大きさ
アイコン ボタン内にアイコンを入れる
アイコンのスペース
テキストとアイコンの間隔



3 テキストとアイコンを設定しました。

ボタンカラー、ボタンテキストカラー
を変更したい場合は、スタイルの項目
で設定できます。

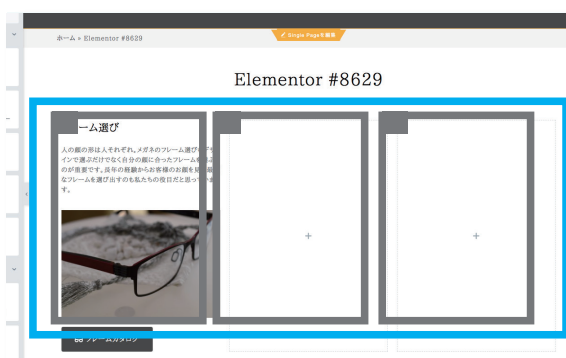


4 投稿ページを確認します。
見出し、本文、画像、ボタンが揃いま
した。

セクション、カラム コンテンツの複製、削除

7

レイアウトのセクションとカラムのボックスについて。コンテンツの複製、削除をします。



- 1 外側の水色の枠はセクションといいます。ページの中で大まかな区切りになります。行にあたります。設定は、上のボタンです。中のグレーの枠はカラムといい、列の区切りです。設定は、それぞれの枠の左上のアイコンをクリックします。



- 2 複製 このカラム、およびカラム内を複製
新しいカラムの追加
空白のカラムを隣に追加します。
コピー、貼り付け
別の場所のカラムに複製できます。
削除 カラムを削除します。



- 3 ここでは複製をしてみます。
複製すると隣に同じカラムができます。同じようなレイアウトの繰り返しなどの場合にとても便利です。
3列にしたいので、空白のカラムは削除をします。

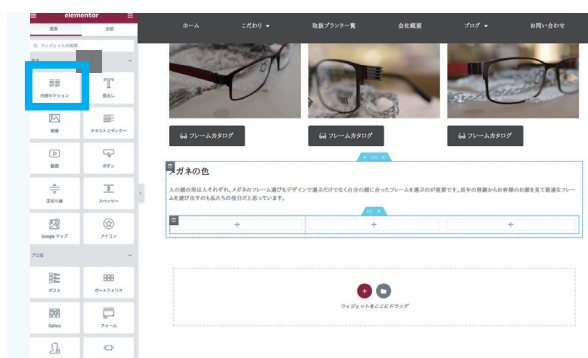


- 4 ウェブページを確認してみます。
見出し、テキスト、画像、ボタンをそのまま設定いただけですが、それなりにコンテンツらしく見えるようになりました。

インナーセクションについて

.....
インナーセクションについて説明します。

8



- 1 1つのセクションのなかに、さらにセクションで区切りたいという場合があります。
例えば、例のような、見出し本文が全幅、その中に写真を並べたい場合などです。その場合は、インナーセクションを使います。



- 2 仮の写真を入れてみました。インナーセクションも通常のセクションと同様に扱うことができます。



- 3 一例として、設定すると、このようなレイアウトのページも可能です。

